

「冬のファミリーデー」



1月20日(土)、27日(土)の2回に分け、県内在住の家族を対象とした主催事業「冬のファミリーデー」を行いました。各回合わせて15家族52名の参加がありました。



午前中は、家族で力を合わせてナン風パン作りです。カレーに付ける生地を頑張って作っていました。



協力しながらカー杯生地をこねていくと少しずつ生地がまとまってきました。耳たぶくらいのかたさになるようにこねていきます。



生地が耳たぶくらいのかたさになってきたらイースト菌に刺激を与えるために生地をボウルにたたきつけていきます。



30分ほど発酵させてから生地をのばしていきます。あまり薄く伸ばしすぎないのがもちり焼き上げるポイントです。



ダッチオーブンで焼き上げて完成です。バターチキンカレーと一緒に召し上がれ。



ナンとカレーを食べた後はデザート作りです。氷と塩を混ぜた袋にジュースを入れた袋を入れて振ったりもんだりしてシャーベットを作ります。ひんやりおいしいデザートができました。



午後は益子町で活動されているひょうたんクラフト作家の佐藤明季氏を講師にお迎えして、ひょうたんランプ作りの活動です。家族で協力しながら作品を仕上げていきました。



作品が完成したら部屋を暗くしてランプに灯りをともします。ひょうたんから漏れ出る灯りがとても素敵です。



本所で行われる最後の主催事業、参加した家族の皆さんの心の中に素敵な思い出として残れば幸いです。参加者の皆さんお疲れ様でした。